

令和元年5月15日（水）

水曜日の午後は、集団教育相談の日です。保護者にとっては、子どもとの関わり方を学ぶ機会、子どもにとっては、集団の中で同年齢の子どもや家族以外の人との関わりを楽しむ機会になるよう、幼稚部の教員が計画をしています。

今日は3組の親子が参加していました。ピアノ伴奏や太鼓の音を聞いて体を動かした後、寄宿舍の畑でさつまいもの苗を植えていました。まだまだ自分のしたいことでなければその場を離れたり、動かなかったりしていましたが、それも意思の表現。これから色々なことに興味をもち、少しずつ意味を理解し、多くの人との関わりを楽しんでほしいと思います。

